

「“ウイルス”だけでなく、“ワーム”や“ボット”など耳
なれない用語がたくさんありますね！」

「次回は、最近とっても多い“スパイウェア”につい
て説明しよう。」

“ウイルス”に注意！

～ “ウイルス対策”の必要性とその仕組み ～

(文と絵 はむろえいたろう)



この資料は、非商用に限り 印刷又は配布して活用する
ことが可能です。
ただし、資料の部分的な抜粋や利用はおやめ下さい。



警察庁 情報通信局 情報技術解析課 作成

コン太くんは、パソコンが大好きな^{だいす}小学4年生。
今日も、学校の「コンピュータ・クラブ」の時間に、
インターネットの世界へ……

「あれっ？」
「おかしいな！」

どうやら、ちゃんとパソコンが動いていないよう
ですね。



「コン太くん、パソコンの中に“ウイルス”が入ると、そのパソコンが壊れたりするだけではなく、インターネットでつながっているほかのパソコンにも“ウイルス”をうつしたりすることもあるんだよ。」

「じゃ、“ウイルス対策ソフト”の“ウイルス定義ファイル”をいつも最新の^{さいしん}のものにすることは、自分のためだけでなく、インターネットを利用するみんなのためでもあるんだね。」

「そのとおり。これはコンピュータを安心して使うために、とっても大事なことなんだよ。」

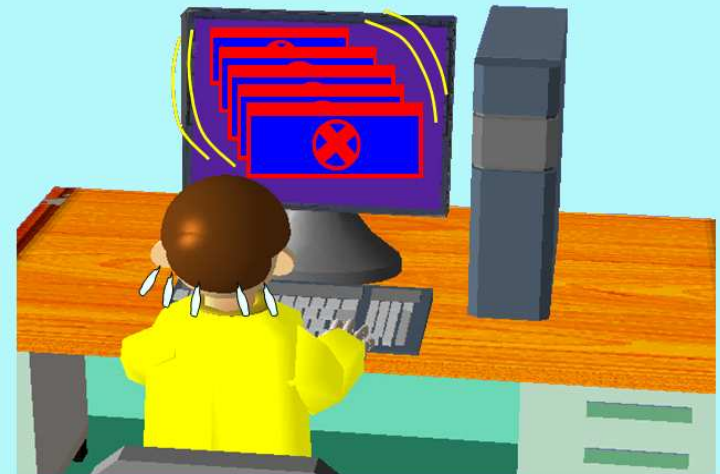
「ビット先生！今日はほんとうにありがとうございました！」



「でも、“ウイルス対策ソフト”の“ウイルス定義ファイル”、つまり“指名手配写真”が古いままだと、ちゃんとチェックできなくて、ウイルスなどを見のがしてしまうんだよ。」



「なんだ! ? この画面は?」
「いったい どうしたのかしら?」



(注; ウィルスなどのせい^{せいじょう}で、正常に更新できなくなる場合もあります。)

「やあ！ コン太くん！ どうしたんだい？」

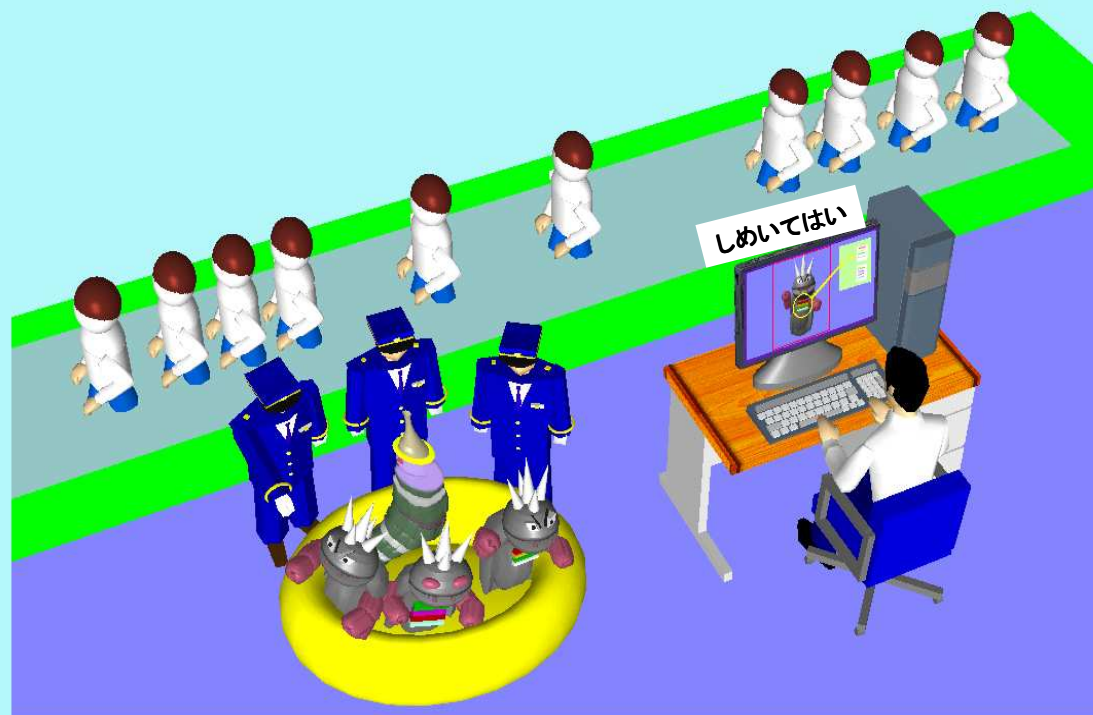
「あっ！ ビット先生！
パソコンがこわれちゃったみたいなんです！」

「おや、これは大変！
さっそく 見てみよう！」



「そのとおり！」

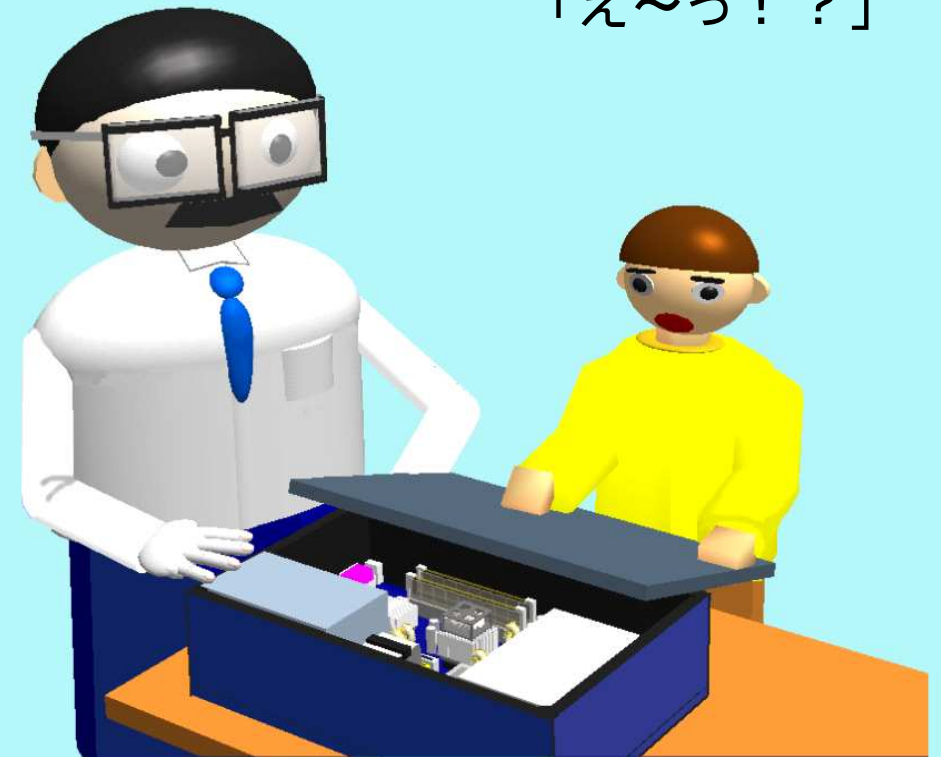
コンピュータの出入り口で きちんとチェック
することにより、 ウイルスなどの“悪い”プログラ
ムをやっつけることができるんだよ。」



「あっ、それは たとえてい**え**ば おまわりさん
が “指名手配” の写真と顔を見くらべて 犯
人をつかまえる、というのとおなじなんで
しょ？」

「では、フタを開けてみよう。
おやおや うーん これは
ひどいことになっているね！」

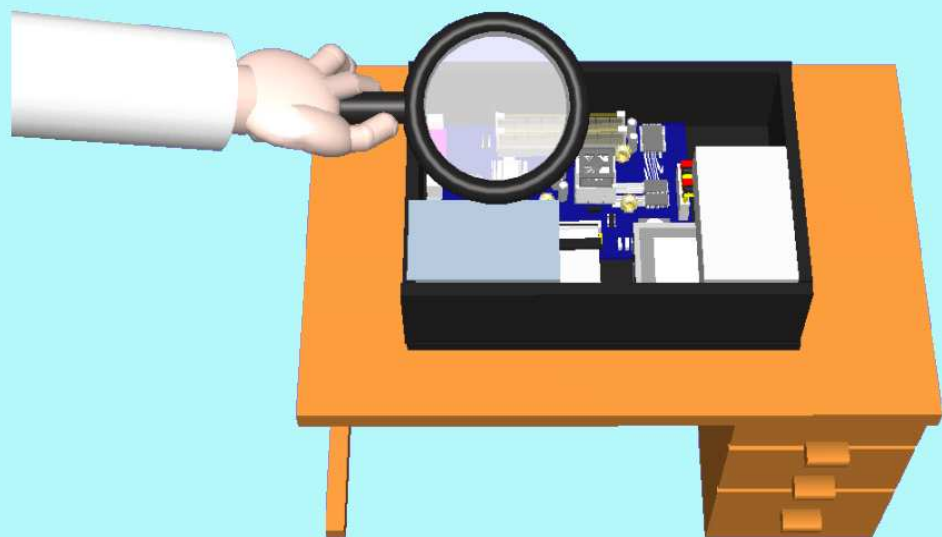
「え～っ!？」



(注: ほんとうは“フタ”をあけても“ウイルス”は見えません。)
(勝手に“フタ”をあけるのは危険です。やめて下さい。)

「先生！ いったい
どうなっているんですか？」

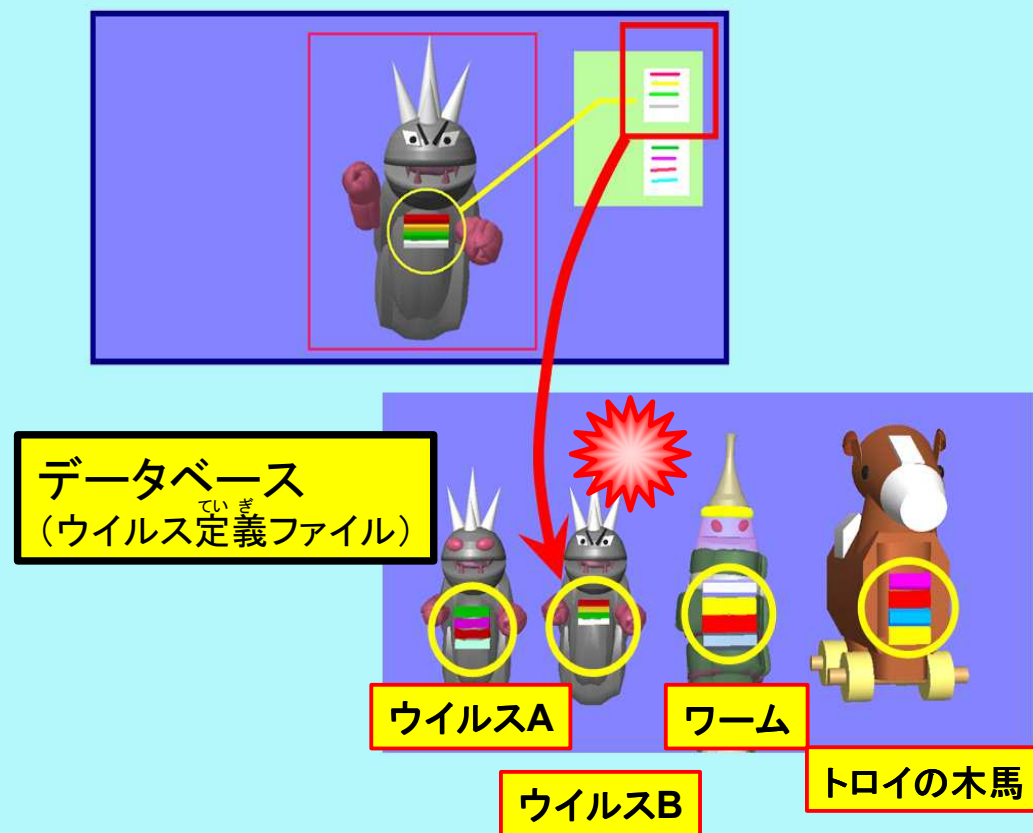
「ほれ、コン太くん！ 見てごらん！」



(注； ほんとうは「虫メガネ」では見えませんが……)

「じゃ、“ウイルス対策ソフト”のしくみを簡単に説明しよう。

“ウイルス対策ソフト”では、今までに発見されたウイルスの特徴などのデータを“ウイルス定義ファイル”あるいは“パターンファイル”として持っていて、これと見くらべることで、“ウイルス”などを見つけだすんだよ。」



「うーん。わかったぞ！」

「先生、原因は？」

「“ウイルス対策ソフト”のデータが
古いままのようだね！」

「えっ？」



「コン太くん、たくさんいるね。」

「先生！ 何ですか？」

「“ウイルス”だよ。」

「プログラムの一種だけど、パソコンを壊そうと
したりする悪いやつなんだ。」

こいつの仲間には“ワーム”
や“ボット”、“トロイの木馬”
と呼ばれるやつらもいるん
だけど、それについては
また別の機会に
説明しよう。」

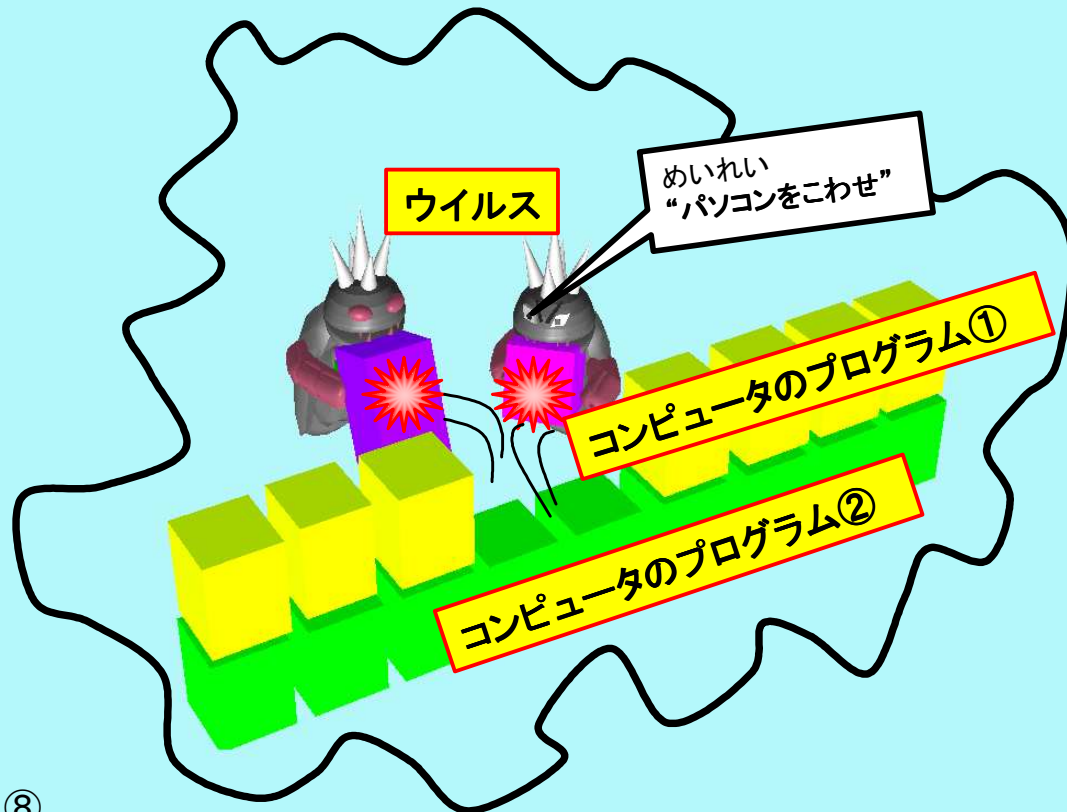


パソコンの中の
大事な部品
(マザーボード)

ウイルス
(パソコンに取りつ
いて、勝手な動作を
行う悪いプログラム)



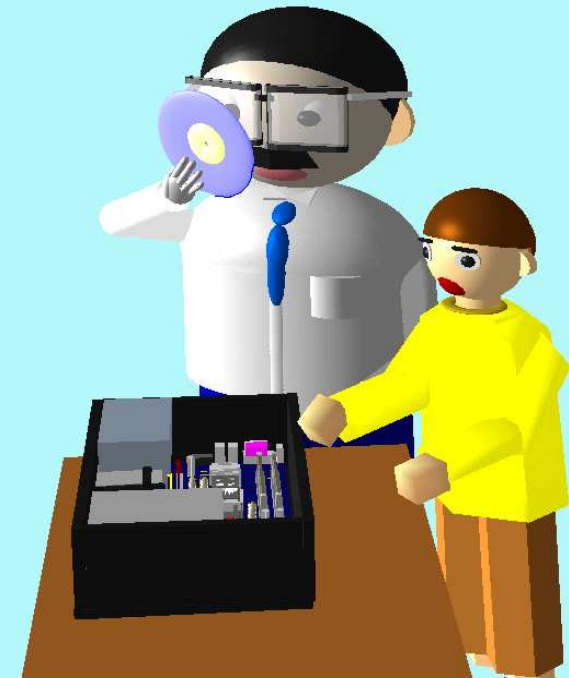
「“ウイルス”は、たとえば、勝手にコンピュータのプログラムの中に入りこんで、
“コンピュータをこわせ”という命令を加えたりするんだよ！」



「先生！ ボクのパソコン、ちゃんと直りますか？」

「だいじょうぶだよ。この“ウイルス対策ソフト”を入れればいいんだよ。」

「“ウイルス対策ソフト”って パソコンに入ってくる“ウイルス”など、悪いプログラムを見つけて、やっつけてくれるソフトなんですよ？ それなら知ってるよ。ちゃんと“インストール”してあるはずだけど？」



(注；ソフトを“インストール”する、というのは、ちゃんとソフトが動くようにコンピュータにコピーして設定すること。)